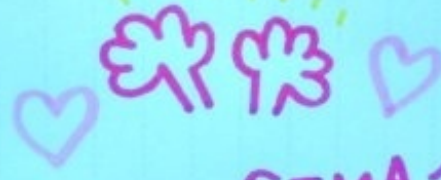


あなたに迷る

いっぱい言葉き



-SIMA-

トゲトゲしてて

連れない君

どうしていつもそんなに怒ってるの？

触ったら怪我しちゃうそう

でもそれがあなたの好きなところ

近づけそうで近づけないの

危ない感じが余計好きなんだ

あなたに包まれると

とっても暖かくて

すごく落ち着くんだ

たまに突き放しちゃう時があるけど

許して？

本当はもっともっと甘えたいんだ

あなたの前だと素直になれないの

イジワルしたくなっちゃうんだ

辛い時、悲しい時、嬉しい時

いつも一緒に居てくれるよね

一緒にいるとすごく心強いんだ

気づいてないかもしれないけど

離れたくない離せない存在

何回でも触れたい

寂しい時あなたをギュッと抱きしめるの

そしたらなぜが気持ちが和らぐの

何でかなあ？

あなたを全身で感じたら

寂しい気持ちがスッと消えちゃうの

あなたの香りを嗅ぐと

どうしようもない気持ちになるの

心の底から好きって思えるんだ

いろんなところにあなたの香りを
つけて、抱きしめられてシアワセな気持ちになる

あなた色に染まりたい

そんなこと言ったら迷惑かな

でもあなたに一度ハマったら
抜け出せなくて

あなたと居た証拠が
なかなか消えないんだ

洗っても洗っても

うっすら残っちゃう

それだけ好きってことだよ

どんなふうにも変えることができる

私の思い通り

でもちょっとは反抗して欲しいな

つまんないんだもん

あなたとはいつも仲良くしていきたいから

いつもまとわりついて

ちょっとイラっとしちゃって

いたずら好きなあなた

でもいつもあなたを感じる

包まれているような

抱きしめられているような

不思議な気分

外から見たら

ガード堅そうに見えるけど

中身は軟なんだ

それを知っているのはあなただけ

そのカラダで私を優しく包んでくれる

いつも一緒だけど

ときどきすれ違う時がある

それは悲しいこと

でも頭と頭をくっつけば

また一緒に居られる

仲良しでいられる

正しい答えを出せば

私もあなたについていく

間違った選択をしたら

私はあなたの悩みの種を消してあげる

私が忘れさせてあげる